



初めて受け取った登録済みエンベロープの開封

この章では、パスワード保護された登録済みエンベロープを初めて受信した場合の操作について詳しく説明します。ここでは特に、Cisco Registered Envelope Service (CRES) への登録、および登録済みエンベロープを開封する方法について説明します。

この章は、次の内容で構成されています。



(注) このガイドの最新バージョンと、CRES に関するその他のドキュメントは、この <https://www.cisco.com/c/en/us/support/security/email-encryption/products-user-guide-list.html> から入手できます。



重要 Web ブラウザで JavaScript が無効になっている場合、一部の Web ページの機能が動作しません。

- [登録済みエンベロープの概要 \(1 ページ\)](#)
- [初めてセキュリティで保護されたメッセージを開封するための手順 \(8 ページ\)](#)
- [CRES アカウント有効化後に登録済みエンベロープを開封する \(15 ページ\)](#)
- [Google サインインによりセキュリティで保護されたメッセージを開く \(16 ページ\)](#)

登録済みエンベロープの概要

登録済みエンベロープは、暗号化されたメールメッセージの一種です。パスワードによって保護されている登録済みエンベロープもあり、暗号化されていてもパスワードを必要としない登録済みエンベロープもあります。

パスワードで保護された登録済みエンベロープを受信した場合は、Cisco Registered Envelope Service で無料のユーザアカウントを設定して暗号化されたメッセージを開封する必要があります。

サービスに登録すると、作成したアカウントのパスワードを使用して、任意の送信者から受信したすべての登録済みエンベロープを開封できます。また、自分の登録済みエンベロープを送信したり管理したりすることもできます。

登録済みエンベロープの特長

登録済みエンベロープを使用すると、暗号化された電子メールを簡単に送受信できます。通常、メッセージの送信者は、重要な情報や機密情報を安全に相手へ伝えるためにメッセージを暗号化します。暗号化によって、予想外の機密保護違反や意図的な違法性のあるおよび悪意のある機密保護違反から大切な情報を守ります。個人または組織が登録済みエンベロープを送信する場合、ほとんどはメッセージ受信者のために機密情報を保護することを目的として使用されます。また、政府の規制や法令によって、メッセージの送信者が情報の機密性を維持する必要がある場合もあります。たとえば、登録済みエンベロープを使用して、医療組織が患者の病歴に関する機密情報を送信したり、金融機関が顧客の銀行口座に関する機密情報を送信することもできます。

登録済みエンベロープの通知メッセージ

登録済みエンベロープを受信すると、次のファイルを受け取ります。

- **通知メールメッセージ。**暗号化された安全なメッセージを登録済みエンベロープの形式で受信したことを知らせます。また、通知にはリンクが含まれ、登録済みエンベロープや CRES についての情報を確認できます。
- **暗号化されたメッセージの添付ファイル。**通知メッセージには、暗号化されたメッセージの添付ファイルが含まれます。この添付ファイルは、`securedoc_dateTime.html` という命名規則を使用します。ここで、`date` と `time` はファイルに付加されたタイムスタンプです。たとえば、`securedoc_20100615T193043.html` というファイルを受信した場合、20100615 が年月日を表し、193043 が時刻を表します。このファイルには、登録済みエンベロープと暗号化されたコンテンツの両方が含まれます。登録済みエンベロープを表示するには、添付ファイルをハードドライブに保存します。次にこのファイルをダブルクリックして、登録済みエンベロープを Web ブラウザに表示します。通常、コンピュータで登録済みエンベロープを正しく表示してメッセージを復号するには、インターネット接続が必要です。

受信した通知メッセージは、次のいずれかの方法で表示されます。

- 図1は、[Read Message] ボタンがある通知メールメッセージを示しています。セキュリティで保護されたメッセージを確認するには、[Read Message] ボタンをクリックします。デフォルトでは、[Read Message] リンクは最大 14 日間有効です。リンクの有効期限が切れた後は、受信者は、Web ブラウザで添付ファイルを開くか、`mobile.res.cisco.com` にメッセージを転送することにより、メッセージを読むことができます。
- 図2は、[Read message] ボタンのない通知メールメッセージを示しています。セキュリティで保護されたメッセージを読むには、Web ブラウザで `securedoc_dateTime.html` 添付ファイルを開くか、`mobile.res.cisco.com` にメッセージを転送してください。詳細については、

初めてセキュリティで保護されたメッセージを開封するための手順（8 ページ）を参照してください。



This is a secure message

The message opening link is valid till 07/10/2018 03:57:43 PM UTC.

[Read Message](#)

HOW TO OPEN LINK AFTER EXPIRY

 To read this message on desktop, open the **securedoc_20180706 T085741.html** attachment in a web browser.

 To read this message on a mobile device, forward this message to mobile@qa.res.cisco.com to receive a mobile login URL.

[Need Help?](#)

Contact the sender directly if you are not sure about the validity of this message.

Copyright © 2011-2018 Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.



This is a secure message

HOW TO OPEN

 To read this message on desktop, open the **securedoc_20180706 T085741.html** attachment in a web browser.

 To read this message on a mobile device, forward this message to mobile@qa.res.cisco.com to receive a mobile login URL.

[Need Help?](#)

Contact the sender directly if you are not sure about the validity of this message.

Copyright © 2011-2018 Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.



- (注) 添付ファイルには、ユーザアカウントのパスワードを入力したときに暗号化されたメッセージを復号するソフトウェアが含まれます。付属するソフトウェアがメッセージを復号化できない場合があります、その場合は、代わりにの復号化メソッドを使用する必要があります。エンベロープを開封する代替手段の詳細については、次を参照してください。[登録済みエンベロープに関する問題のトラブルシューティング](#)

登録済みエンベロープの構成要素

受信したエンベロープの [Read message] ボタンをクリックすると、次の図に示すように、Web ブラウザにリダイレクトされ、エンベロープが表示されます。

The screenshot shows a web interface titled "SECURE MESSAGE". At the top, it says "Your address:". Below this is a search box with a dropdown arrow. The dropdown menu is open, showing three options: "tes", "tester1@cisco.com", and "tester2@cisco.com". Below the search box is the text "OR". At the bottom of the search area is a blue button with the Google logo and the text "Sign in with Google". Below the button are two links: "Select a different address" and "Forgot password?".

[Secure Message] ログインページには、受信者のメールアドレスが検索可能なドロップダウンボックスに表示されます。検索可能なドロップダウンボックスを使用して、次のいずれかの方法でセキュリティで保護されたメッセージを開くことができます。

- 検索可能なドロップダウンボックスから、必要な受信者のメールアドレスを選択します。
- 検索可能なドロップダウンボックスに、受信者のメールアドレスと一致する文字を入力して、受信者のメールアドレスを検索します。



- (注) Web ブラウザで JavaScript が無効になっている場合、受信者のメールアドレスは検索できません。検索可能なドロップダウンボックスでは、受信者のメールアドレスのリストを表示して選択することしかできません。

登録済みエンベロープを単一の受信者に送信すると、[お客様のアドレス (Your Address)] フィールドに受信者の電子メールアドレスが自動的に入力されます。登録済みエンベロープの [To] および [CC] アドレスフィールドに複数の受信者が存在する場合、受信者のメールアドレ

スと一致するいずれかの文字を検索可能なドロップダウンボックスに入力すると、[Your Address] フィールドに自動入力されます。



- (注) BCC受信者としてセキュリティで保護されたメッセージを受信した場合は、検索可能なドロップダウンボックスから [Address Not listed] オプションを選択し、受信者のメールアドレスを手動で入力する必要があります。

すでにサービスに登録している場合は、[Open] ボタンが表示されます。[Open] ボタンをクリックし、コンテンツを復号してメッセージを表示します。

サービスに登録していない場合、パスワードを入力する前に、登録してユーザアカウントを作成することを求められます。メールアドレスがユーザアカウントに関連付けられていない場合は、エンベロープに [Register] ボタンが表示されます。その場合は、[Register] ボタンをクリックしてサービスに登録します。

受信したメールで securedoc 添付ファイルを開くと、登録済みエンベロープは、次の図に示すエンベロープのように Web ブラウザに表示されます。

The screenshot shows a web interface for opening a securedoc envelope. At the top right, it displays "Message Security: High" with a "Help" button. Below this is a language dropdown menu set to "English (US)". The main form contains the following fields and elements:

- A:** "From: sender@example.org", "To: recipient@example.org", "Subject: Important message".
- B:** "Password: CRES Password" with a "Forgot password?" link below it.
- G:** A checkbox labeled "Remember me on this computer".
- D:** A "Sign in with Google" button.
- C:** An "Open" button.
- Below the "Open" button is a link: "Select a different address".

At the bottom of the page, there is a copyright notice: "Copyright © 2011—2016 Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved."

Message Security
● High



Registered Envelope Service

To
test01@gmail.com

Password

Remember me [Forgot password?](#)

Open

OR

 Sign in with Google

[Go Back](#)

次の表は、上の図で示されている登録済みエンベロープの重要な機能の説明です。

機能	説明
A アドレスフィールドと件名	アドレスフィールドでは、送信者のアドレスが [From:] フィールドに、宛先アドレスが [To:] フィールドに表示されます。
B Password フィールド	メッセージがパスワードによって保護されている場合は、CRESパスワードを入力してエンベロープを開封します。サービスに登録していない場合は、パスワードを入力する前に登録するように求められます。

機能	説明
C [Open] ボタン	<p>パスワードで保護されたメッセージを受信すると、すでにサービスに登録している場合は、[Open] ボタンが表示されます。[Open] ボタンをクリックし、コンテンツを復号してメッセージを表示します。[Open] ボタンは、サービスに登録してユーザアカウントを作成した後に初めて表示されます。メールアドレスがユーザアカウントに関連付けられていない場合は、[Open] ボタンの代わりに [Register] ボタンが表示されます。その場合は、[Register] ボタンをクリックしてサービスに登録します。</p> <p>低セキュリティの登録済みエンベロープを受信した場合は、[Open] ボタンの代わりに [Acknowledge] ボタンが表示されます。</p> <p>(注) 企業によっては、Cisco Registered Envelope Service でシングルサインオン (SAML) ログインが使用できるよう設定されている場合があります。その場合は、企業の資格情報を使用してログインするためのポップアップが表示されます。</p>
D [Sign in with Google] ボタン	<p>Google アカウントがある場合は、[Google Sig-up] ボタンをクリックして登録する必要があります。登録すると、Google でサインインしてセキュリティで保護されたメッセージを確認できるようになります。この場合、CRES への登録や CRES パスワードの入力は不要です。</p>
E [Help] リンク	<p>[Help] リンクをクリックし、登録済みエンベロープのオンラインヘルプにアクセスします。オンラインヘルプでは、登録済みエンベロープを開封するための標準および代替の方法について説明します。よく寄せられる質問 (FAQ) へのリンクもあります。</p>
F メッセージのセキュリティレベル	<p>メッセージのセキュリティレベルは、低、中、または高に設定できます。デフォルトは medium です。低セキュリティで送信されたメッセージを開くには、パスワードを入力する必要はありません。中セキュリティでは、標準のパスワード機能を使用できます。高セキュリティで送信されたメッセージを開封するには、[Remember me on this computer] オプションをオンにしている場合にも、必ずパスワードを入力する必要があります。</p>
G [Remember Me] チェックボックス	<p>[Remember me on this computer] チェックボックスをオンにすると、設定内容がコンピュータに記録されます。この設定は、暗号化プロファイルによって異なります。たとえば、中セキュリティのメッセージを受信した場合は、開封のためにパスワードを入力する必要はない場合もありますが、高セキュリティのメッセージを受信した場合は、開封のために必ずパスワードを入力する必要があります。</p>
H 言語	<p>着信する登録済みエンベロープの翻訳に使用する言語を選択します。この選択により、BCE 設定ファイルに設定されたシステムのデフォルトロケールによって決定される言語が上書きされます。</p>

登録済みエンベロープのその他の機能については、次のアドレスから「よく寄せられる質問 (FAQ)」をご覧ください。

<https://res.cisco.com/websafe/help?topic=FAQ>

登録済みエンベロープのほとんどの構成要素はエンベロープごとに異なります。エンベロープの構成要素に影響を与える要因には以下が挙げられます。

- 送信者のアカウント設定。
- 受信者のコンピュータにインストールされているソフトウェア。
- 電子メールゲートウェイによって、暗号化されたメッセージの添付ファイルに追加された変更。
- 受信者がすでにサービスに登録済みかどうか。

登録済みエンベロープは動的であり、特定のエンベロープの構成要素は時間の経過によって変化する可能性があります。

初めてセキュリティで保護されたメッセージを開封するための手順

このセクションでは、パスワード保護された登録済みエンベロープを初めて開封する方法について詳しく説明します。この手順は、初めて受信した場合の標準的なシナリオです。手順は状況によって異なる場合があります。Google アカウントがある場合は、Google 認証を使用してセキュリティで保護されたメッセージを開くことができます。詳細については、[Google サインインによりセキュリティで保護されたメッセージを開く \(16 ページ\)](#) を参照してください。



- (注) これらの手順は、パスワードで保護されたメッセージを初めて受信したユーザのみに適用されます。CRES に登録してアカウントを有効化すると、パスワードを使用して、どの送信者からのエンベロープでも開けるようになります。パスワードによって保護されていない登録済みエンベロープを受信した場合、メッセージの開封のために登録する必要はありません。詳細については、[CRES アカウント有効化後に登録済みエンベロープを開封する \(15 ページ\)](#) を参照してください。

最初にセキュリティで保護されたメッセージを開封するには、次を実行する必要があります。

手順

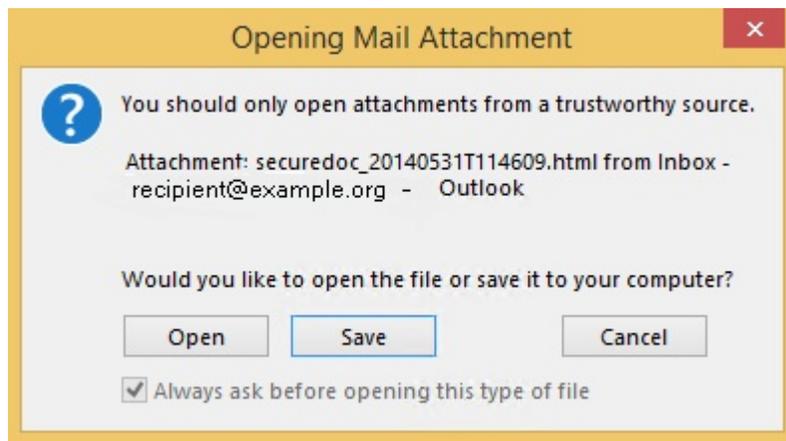
- ステップ 1 [暗号化されたメッセージの添付ファイルをハードドライブに保存する \(9 ページ\)](#)
- ステップ 2 [添付ファイルを Web ブラウザで開く \(9 ページ\)](#)
- ステップ 3 [\[Register\] ボタンをクリックして Cisco Registered Envelope Service に登録する \(10 ページ\)](#)

ステップ4 [CRES アカウントを有効化する \(12 ページ\)](#)

ステップ5 [登録済みエンベロープを再度開いてパスワードを入力する \(13 ページ\)](#)

暗号化されたメッセージの添付ファイルをハードドライブに保存する

登録済みエンベロープの通知メッセージを受信したら、登録済みエンベロープを表示するために添付ファイルを開く必要があります。最良の結果を得るには、次に示されているとおり、添付ファイル (secreddoc_dateTime.html。date と time は、メールの送信時に付加されたタイムスタンプを表します) をダブルクリックして、ファイルを開く前にハードドライブに保存します。



(注) 添付ファイルを保存するためのダイアログボックスは、お使いの電子メールプログラムやWebメールサイト (Yahoo! メール、Gmail、Hotmail) によって異なる場合があります。

通知メッセージの詳細については、[登録済みエンベロープの通知メッセージ \(2 ページ\)](#) を参照してください。

添付ファイルを Web ブラウザで開く

添付ファイルの secreddoc_dateTime.html ファイルを Web ブラウザで開きます。

登録済みエンベロープが表示されます。

[Register] ボタンをクリックして Cisco Registered Envelope Service に登録する

Message Security: High
[Help](#)

English (US) ▼

From: sender@example.org
To: recipient@gmail.com
Subject: Important message

Register **Google Sign-up**

To open this message, first click the button to register. After registering, come back to continue opening the message.

[Select a different address](#)

Copyright © 2011—2016 Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

[Register] ボタンをクリックして Cisco Registered Envelope Service に登録する

登録済みエンベロープを開くには、アカウントを Cisco Registered Envelope Service に登録する必要があります。



- (注) 企業によっては、CRES でシングルサインオン (SAML) 認証が使用できるよう設定されている場合があります。その場合は新規ユーザ登録が簡略化され、ポータル言語と CRES ユーザアカウントで使用する名前のみ入力する必要があります。次の図は、SAML 認証による新規ユーザ登録を示しています。

次の図に示すように、[New User Registration] ページが表示されます。

NEW USER REGISTRATION

* = required field

Enter Personal Information

Email Address recipient@example.org

First Name*

Last Name*

Create a Password

Password*

Confirm Password*

I agree to CRES's [Terms of Service](#)

Register

Enter a minimum of 8 characters or numbers. Passwords are case-sensitive. Your password must contain both letters and numbers.



- (注) 新しいアカウントの登録時に、セキュリティに関する質問と個人のセキュリティに関するフレーズは不要になりました。

次のフィールドに情報を入力します。

表 1: CRES 登録ページのフィールド

フィールド	値
First Name	必須です。CRES ユーザアカウントの名を入力します。
Last Name	必須です。CRES ユーザアカウントの姓を入力します。
Password および Confirm Password	<p>必須です。アカウントのパスワードを入力し、再度確認入力します。パスワードは英数字を使用し、大文字と小文字を区別する必要があります。</p> <p>次のパスワード要件は、アカウント管理者が追加の設定を行うことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • パスワードには、小文字、大文字、数字、特殊文字のうち、3つ以上の文字タイプが含まれる必要があります。 • パスワードには3回以上連続して繰り返される文字を含めることはできません。 • パスワードにはユーザ名または反転したユーザ名を含めることはできません。 • パスワードには「Cisco」、「ocsic」の文字列を使用することはできません。また、同様の文字列の大文字/小文字を変更したものや、「i」を「1」、「j」を「!」に置き換えたもの、「o」を「0」に置き換えたもの、「s」を「\$」に置き換えたものも使用できません。 <p>(注) パスワードを忘れた場合は、登録済みエンベロープの [Forgot Password?] ボタンをクリックして、パスワードをリセットします。</p> <p>企業が Cisco Registered Envelope Service でシングルサインオン (SAML) ログインを使用できるように設定している場合には、企業のサポートグループに問い合わせるパスワードを入手またはリセットしてください。</p>
CRESのサービス条件に同意します	CRES でアカウントを登録するには、このチェックボックスをクリックする必要があります。

オンライン登録フォームに入力し、下図のように [Register] ボタンをクリックして、新しいユーザアカウントを作成します。



(注) このサービスの登録および使用は無料です。

NEW USER REGISTRATION

* = required field

Enter Personal Information

Email Address: recipient@example.org

First Name*

Last Name*

Create a Password

Password*

Confirm Password*

I agree to CRES's [Terms of Service](#)

Enter a minimum of 8 characters or numbers. Passwords are case-sensitive. Your password must contain both letters and numbers.

登録時に、次のアカウントアクティベーションページが表示されます。CRESアカウントを有効化するには、アカウントアクティベーションメールの指示に従う必要があります。

English (US) ▾

FINAL STEP: ACCOUNT ACTIVATION

Your Cisco Registered Envelope Service account was successfully created.

Instructions to activate your account have been emailed to recipient@example.com

Please check your inbox. If you do not see an account activation email, check your junk email folder.

Cisco Registered Envelope Service

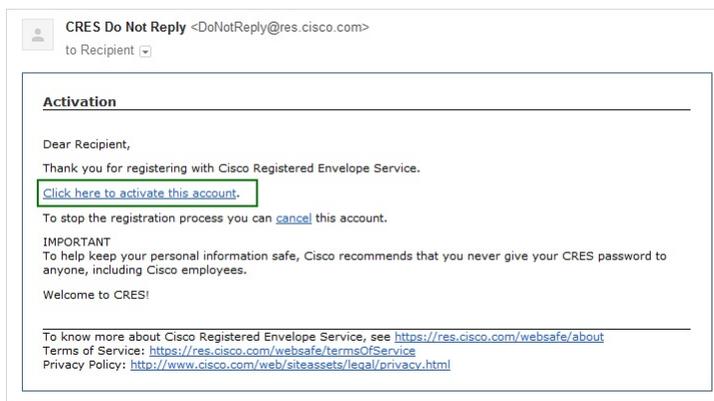
[About](#) [Terms of Service](#) [Privacy Policy](#) Copyright © 2011-2016 Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.



(注) 複数のメールアドレスで登録済みエンベロープを受信する場合は、複数のユーザアカウントを設定する必要があります。各メールアドレスには個別のユーザアカウントが必要です。

CRES アカウントを有効化する

受信トレイにアカウント有効化のメッセージがサービスから届いているかを確認してください。受信トレイに電子メールが届いていない場合は、アカウント有効化のメッセージがフィルタされている可能性があるため、迷惑メールフォルダを確認してください。次の図は一般的なアカウント有効化メッセージの例です。



アカウント有効化メールメッセージで、リンクをクリックしてユーザアカウントを有効にします。

次の確認ページが表示されます。



登録済みエンベロープを再度開いてパスワードを入力する

手順

- ステップ 1** 登録済みエンベロープに戻ります。[Register] ボタンは、エンベロープに表示されなくなります。次に示すように、[Open] ボタンが表示されます。

ステップ 2 Cisco Registered Envelope Service のユーザアカウントのパスワードを入力し、[Open] をクリックします。

(注) 企業によっては、Cisco Registered Envelope Service でシングルサインオン (SAML) ログインが使用できるよう設定されている場合があります。その場合は、企業の資格情報 (ユーザ名とパスワード) を使用してログインし、暗号化された電子メールを認証し開くためのポップアップが表示されます。Google アカウントでサインインする場合は、セキュリティで保護されたメッセージを確認するために CRES のユーザ名とパスワードを入力する必要はありません。

復号されたメッセージがブラウザウィンドウに表示されます。



ステップ3 登録済みエンベロープを開封すると、[Reply] をクリックしてセキュリティで保護された返信メッセージを送信するか、[Forward] をクリックしてセキュリティで保護された転送メッセージを送信できます。セキュリティで保護された返信メッセージまたは保護された転送メッセージを送信すると、受信者は暗号化されたメッセージを含む登録済みエンベロープを受信します。

(注) オリジナルメッセージの送信者の設定によって、特定の機能が使用できない場合があります。たとえば、セキュリティで保護されたメッセージを返信または転送できない場合があります。

CRESアカウント有効化後に登録済みエンベロープを開封する

Cisco Registered Envelope Service に登録してアカウントを有効化すると、CRES パスワードを使用して、どの送信者からのエンベロープでも開けるようになります。

エンベロープを開封するときに CRES パスワードを忘れた場合は、登録済みエンベロープの [Forgot Password?] ボタンをクリックして、パスワードをリセットします。アカウントに関連付けられているメールアドレスに新しいパスワードのメッセージが送信されます。

新しいパスワードメッセージには [Create New Password] ページへのリンクが表示されます。このリンクをクリックすると、新しいパスワードを作成するためのブラウザにリダイレクトされます。アカウントへのログインやエンベロープを開封する際、ここで設定したパスワードを使用します。パスワードをリセットするたびに、CRES アカウントに関連付けられているメールアドレスに通知メールが送信されます。パスワードをリセットするためのセキュリティに関する質問は不要になりました。



- (注) 会社が Cisco Registered Envelope Service でシングルサインオン (SAML) ログインを使用できるように設定している場合には、そのサポートグループに問い合わせパスワードを入手またはリセットしてください。

Google サインインによりセキュリティで保護されたメッセージを開く

Google アカウントがある場合は、Google 認証を使用してセキュリティで保護されたメッセージを開くことができます。この場合、セキュリティで保護されたメッセージを開くために CRES への登録や CRES パスワードの入力は不要です。

最初に Google 認証によりセキュリティで保護されたメッセージを開く方法：

手順

ステップ 1 添付ファイルの **securedoc.html** を Web ブラウザで開きます。

ステップ 2 [Google Sign-up] ボタンをクリックして登録します。

ステップ 3 Google アカウントを選択します。

ステップ 4 [New Google User Registration] ページで、姓と名を入力し、[Register] をクリックします。

NEW GOOGLE USER REGISTRATION

Email Address recipient@gmail.com

First Name*

Last Name*

I agree to CRES's Terms of Service

Register

次の確認メッセージが表示されます。また、自分の電子メール宛てに確認が送信されます。

English (US) ▼

YOU ARE REGISTERED

Your Cisco Registered Envelope Service account was successfully created.

Confirmation was emailed to recipient@gmail.com.

You can log in and read the secure messages only using your Google account.

To log in with CRES password, use the [forgot password](#) link and follow the procedure on creating a CRES password.

Cisco Registered Envelope Service

[About](#) [Terms of Service](#) [Privacy Policy](#) Copyright © 2011-2016 Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

YOU ARE REGISTERED

Your Cisco Registered Envelope Service account was successfully created.

Confirmation was emailed to recipient707@gmail.com.

You can log in and read the secure messages only using your Google account.

To log in with CRES password, use the [forgot password](#) link and follow the procedure on creating a CRES password.

ステップ 5 登録済みエンベロープに戻り、[Sign in with Google] ボタンをクリックしてセキュリティで保護されたメッセージを確認します。

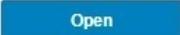
(注) [Password] フィールドは、CRES 認証でのみ必要となります。Google サインインによりセキュリティで保護されたメッセージを開く場合は、[Password] フィールドは使用しません。このフィールドはスキップして、[Sign in with Google] をクリックします。

Message Security: **High**
[Help](#)

English (US) ▾

From: sender@example.org
To: recipient@example.org
Subject: **FWD: Confidential - Earnings report**
Password:
[Forgot password?](#)

Remember me on this computer

[Select a different address](#)

Copyright © 2011—2018 Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.